

【情報読書】って、なに？

読書というと、《物語を読む》など、最初から最後まで読むことを目的とした読書を思い浮かべる人が多いかもしれません。

しかし、読書にはもっと色々な本の読み方があります！！

みんなは、好きなことや興味があることに対して、『知りたい！』といった気持ちを抱くと思います。その『知りたい！』という好奇心や探求したい気持ちに応え、もっと深く、幅広い視点で知るための道具として本を使うのです。だから、本の全てを読む必要はありません。自分に必要だと思うところを読み、知識を得ていく。といった読み方をします。

情報読書は、「知らないことを知る面白さ」を味わうことのできる読書なのです。

情報読書に最も適しているのが**新書**！！

・・・といっても、本を読むのはちょっと大変・・・と思う人へ。

知らないことを知る方法は、色々あります。

下の例は、インターネットと本（新書）の両方で調べてみたものです。



ある子がテレビを見ていて、「高齢者運転」について関心を抱きました。「なぜ、最近、こんなに高齢者による車の事故が多いのだろう？」と。

早速、何かで調べてみよう！と思い、

インターネットで調べてみた



インターネットで【高齢者 車 事故】と検索しました。

出てきた回答は、【実際に起きた事故のニュース】【事故の動画】【保険会社のHP】などでした。

本（新書）を読んでみた



本（新書）でも調べてみよう！と思い、「新書マップ」を使って、どんな新書があるのかを調べてみました。すると、【超高齢化社会】【クルマ社会】【老後問題】【認知症】などの項目が出てきます。

そして、その内容の本が紹介されています。例えば、『高齢ドライバー』『クルマを捨てて歩く！』『クルマからみる日本社会』『老人とつきあう』など。

『知りたい！』を深めたい場合は、どちらを取りますか？

自分の知りたいことを、どうやったら知ることができるのか？
その方法を知っておくことは、これから生きていく上で、とても大切なことです！
その方法の一つとして、【情報読書】があることを覚えていてください！！



《新書マップ》をぜひ、活用してください。

自分の知りたいテーマに合った新書を簡単に、かつ、幅広く探すことができます。きっと、新書の面白さを感じることができると思います。

そして、実際に図書館に来て、新書を手にとってみよう！！